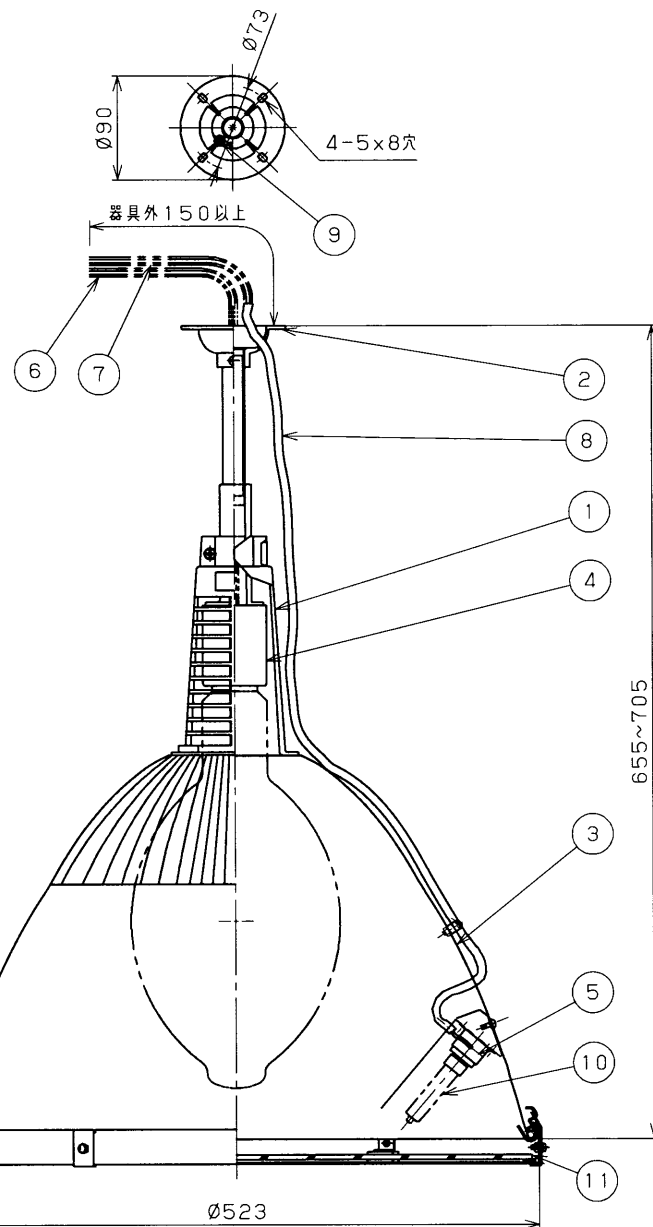
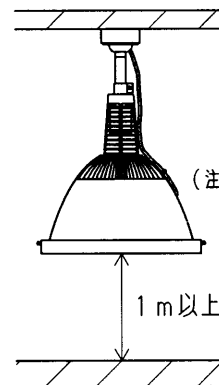
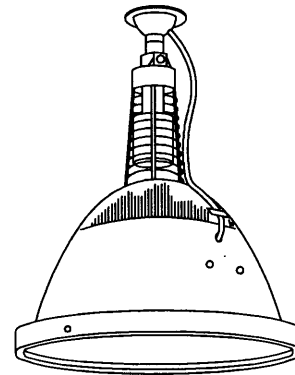




反射がさ内面の器具取付部において、まれに色見が相違することがあります。
取付部の色見が異なっても性能上支障が無いため、問題ありません。



(注意)
被照射面との距離は1 m以上離して設置してください。

部番	部 品 名	個数	材 質	摘 要
1	ホルダ	1	ADC	標準色塗装
2	フランジ	1	ADC	標準色塗装
3	反射がさ	1	アルミ	増反射膜処理 (T-ブライト)
4	ソケット	1	磁器	(E39) (HIDランプ用)
5	ソケット	1	磁器	(E11) (ネオハロゲンランプ用)
6	リード線	2	ガラス編組 シリコンゴム電線	1. 25mm ²
7	リード線	2	KFM(フッ素ゴム) 被覆電線	0. 75mm ²
8	保護チューブ	1	シリコンワニス ガラスチューブ	白
9	アースねじ	1	BsW	MBN i
10	光補償用ランプ	1		ネオハロゲンランプ JD100/110V 500W-E
11	ガラス	1	強化ガラス	透明

塗 装 : エポキシポリエステル粉体塗装

標 準 色 : ミルキーホワイト マンセル近似値5Y9. 3/1. 1

安全上のご注意	
△警告	- 軒下、通路などの風のあたる場所には、使用できません。そのまま使用しますと落下の原因となります。 - 振動の激しい場所で使用しないでください。そのまま施工されますと、落下の原因となります。 - 腐食性ガスが発生する場所では、使用しないでください。早期の腐食、腐食、落下の原因となります。 - ちり、ほこりの多い場所、器具中心から側面方向1 mの温度が、35℃を超える高温の場所、85%を超える高湿の場所では使用しないでください。そのまま使用されますと火災の原因となります。
△注意	- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。火傷の原因となります。 - 光補償装置 (サブライト) を使用せずに混光照明としてHIDランプとネオハロゲンランプを同時に点灯することはおやめください。器具の故障、火災の原因となります。 - 器具下面と被照射面との距離は1 m以上離して設置してください。火災の原因となります。 - HIDランプと電線との結線には、付属の電線保護用の耐熱チューブと耐熱テープを使用してください。火災の原因となります。
お願い	- 外部からの衝撃 (体育館等のボールがあたる) などがある場合、器具全体をガードなどで保護するか、ネットなどを設置してください。 - 再始動に対しては、使用環境等により異なりますが30分近くかかる場合があります。 - HIDランプ940~1 kWの時は、ランプ位置をBに合わせてください。(全長695 mm) - HIDランプ660~700 Wの時は、ランプ位置をEに合わせてください。(全長665 mm) - HIDランプと電線との結線には、付属の電線保護用の耐熱チューブと耐熱テープを使用してください。

屋内用

適合ランプ (別売)	
メタルハライドランプ	700W~1KW
高圧ナトリウムランプ	660W~1KW
水銀ランプ	700W~1KW
ネオハロゲンランプ	JD100/110V500W-E

電圧 (V)	適合ランプ	質量 (kg)	形 名
—	左表参照	4.8	SN-10044S-SLC
承認	担当	図 番	東芝高天井用反射笠 光補償装置用
渡邊	増田	番	AA2007-02971-02
単位 mm	第三角法	東芝ライテック株式会社	